

養父・第一学院高、障害者施設の入所者招く 芋掘り交流 秋を満喫



大きなサツマイモを掘り出し、大喜びの「琴弾の丘」入所者ら
＝第一学院高校

通信制高校「第一学院高等学校」（養父市大谷）は10日、同市大屋町宮垣の知的障害者入所施設「琴弾の丘」の入所者を同校に招き、サツマイモ掘りを行った。入所者約20人

や生徒約10人が参加した。同校の岡本達治校長は以前、出石特別支援学校の校長をしており、卒業生が同施設に入所していることから、学校の畑でサツマイモを育て、初めて入所者を招待した。岡本校長は「久しぶりに会う人もいてうれしい。頑張つて芋を掘りましょう」とあいさつ。何人かがスコップで畑を掘り起こすと、

大きなサツマイモが次々に現れた。入所者らは傷つけないように手で芋を掘り出し、大喜びしていた。
同校3年生の大谷杏佳さんは「普段交流のないみなさんと協力できて楽しい」と話していた。

（三上彰規）